

日にあらたに



札幌市立日章中学校

学校便り 第 515 号

令和 8 年 10 月 9 日発行

TEL831-6196 FAX831-2754

<https://www.nissho-j.sapporo-c.ed.jp>

学校祭閉幕

【学校祭活動の重点(要約)】

- ① 社会性を育て、発達段階に応じた実践を行うとともに、個の活躍や自己有用感を感じられる場とする。
- ② 学校祭テーマを意識し、探究活動しながら文化的価値を見いだせる発表を目指す。

Stella はラテン語で「星」という意味なので、星にそれぞれ違う色や輝きがあるように、自分たちも一人ひとり違う個性を発揮していこうという思い。また、困っている人がいたら手を差し伸べ、お互いを「線」で結び合う（協力する）ことで、学校祭というひとつの大きな星座を作りあげていくという思いが込められています。



◆ 生徒会執行部より 学校祭を終えて

『最高の学校祭』

生徒会代表

暖かい学校祭にできました。生徒会執行部では、ずっと「学校祭がゴールだ」と教え続けられてきました。その分学校祭にかける思いも強かったです。そんな学校祭をあんな最高の場にできたことが本当に嬉しかったです。もちろんそれは私達生徒会の頑張りだけではなく、全校の皆さんの努力や挑戦があったからこそ暖かい学校祭が作れたんだと思っています。そして、閉会式でも話した、「人の努力や挑戦に気づいたら、それを言葉に変えること」を誰しもが体現できる、笑顔に溢れた中学校であり続けてほしいです。

◆ 各学級の代表生徒より

『学校祭で学んだこと。』

展示部門 1 年生徒代表

初の学校祭で分からないことばかりだったが、みんな協力し合って楽しい学校祭ができた。初めは何をしていいか分からなかったけど、少しずつ分かってきて、テキパキ行動することができるようになった。学校祭当日が近づくにつれて、だんだん焦ってきたが、妥協することなく、クオリティの高いものを作ろうと頑張ることができた。みんな最後に楽しいといえる学校祭にできたのは、みんなが一つのものを協力して頑張ったからだと思う。学校祭本番でもみんな協力し合えたことで、楽しい学校祭にできたと思った。私はこの学校祭で協力の大事さを学んだ。この『協力』をこれからも大事にして、楽しい学校生活にしたい。

『学校祭が終わって』

ステージ部門 1 年生徒代表

自分のクラスのステージは大成功で終わり、良いものができました。本番になるまでの練習期間は小道具制作をしたり、劇の動きや台詞の練習をしていました。でも、練習するときに持ってこなければいけない衣装を持ってこないや、先生の話聞かずに話し続けてしまうなど、練習期間には様々な問題がありました。このことを反省して、普段の学校生活ではメリハリを意識して生活していきたいです。

『皆との協力の素晴らしさ』

装飾部門 1 年生徒代表

私たちは学級閉鎖で限られた時間の中、皆さんが良いと思える飾りを作れてよかったです。学校祭準備では協力が大切だと考えていて、そのためには意見を言う力と行動に移す気持ちが必要だと考えています。それを1年3組の皆さんは理解して意見を交換しあい、話し合いや作業を楽しく進めることができたから、良いものが作れたのだと持っています。来年も素晴らしい学校祭にしたいです。

『初めての学校祭(VTR)』

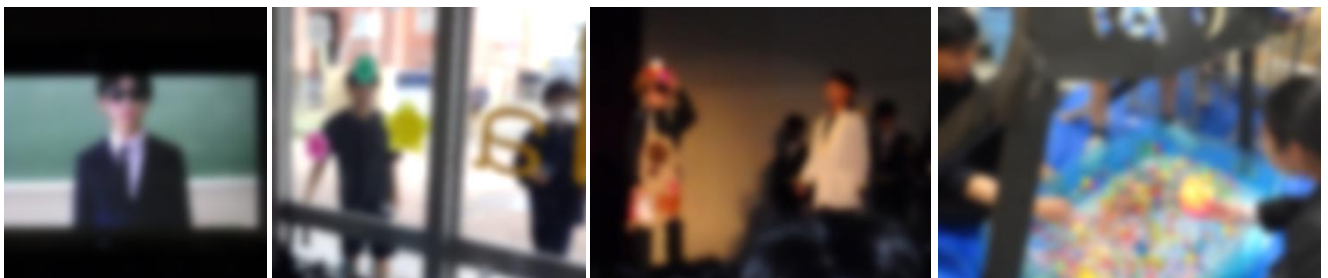
VTR部門 1 年生徒代表

僕は学校祭で VTR 部門を担当しました。1 年生は初めての学校祭でしかも初めての VTR 撮影。最初はみんな緊張している雰囲気がありましたが、撮影が始まるとあっという間に緊張が溶け、結果的に皆が生き生きと取り組めるいい活動になったと思っています。VTR では、人気番組「世にも奇妙な物語」を題材として VTR を作りました。ストーリーはオリジナル、だけど本当の番組っぽさも漂わせる作品を作りました。

『学校祭を終えて』

VTR部門 2 年生徒代表

私は、学校祭を通し、クラスの人との仲が深まったように感じます。学校祭活動では、あまり話したことがない人と話したり、誰かと一緒に行動するという機会が普段と比べ多かったと思います。そしてものづくり、編集、天井装飾、演者、一つ一つのチームで、自分たちの役割を果たし、周りと協力できました。そこに、クラスの人との距離が縮まり、仲が深まった理由があると思います。この深まった仲をこれからの活動に活かしていきたいです。



『学校祭でどうすればいいステージにできるのか』

ステージ部門 2年生徒代表

ステージ発表だということが決まってからいろいろなことを考えたり作業したりしてきました。アンケートを取ったり、総合の時間を使って企画を考えてきました。良いところは「協力」です。この協力を生かして、役者、物作り、裏方全員で本番に向けて一生懸命頑張って、最高の学校祭にできるようにしました。団結力の良さがわかったので次の合唱コンクールも団結力を生かして頑張りたいと思いました。

『学校祭を終えて』

展示部門 2年生徒代表

今回の学校祭で僕は企画責任者を務めました。去年は副責任者として責任者を支えていましたが今年は話し合いをまとめたり、企画書をまとめたりなど副責任者の時よりも多くの仕事があり大変でした。クラスで、学校祭で何をするか決めグループごとで作業を進め始めると、どのグループも最初話し合いで考えていたものを工夫し、より良い展示ができました。

『学校祭を終えて』

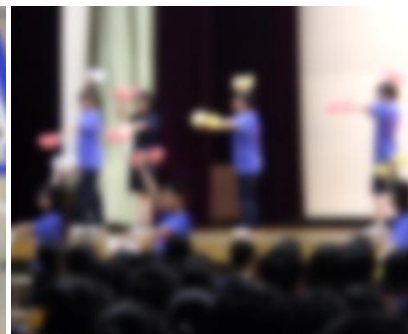
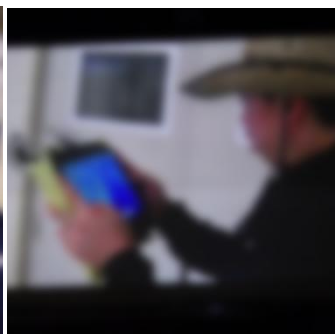
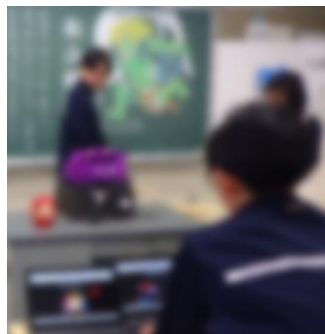
シンボルマーク 2年生徒代表

私は学校祭責任者をやってみて、本当に完成させられるのかという不安や、うまく指示が伝わらないなど、難しいことがたくさんありました。でも、副責任者や先生、クラスのみんなど協力して、素敵なシンボルマークなどを作ることができました。また、他の学年や学級の発表を見て、一人ひとりの個性が輝いていて、とても素敵だったし、面白かったです。今回の学校祭責任者の経験を、これからの活動に活かしていきたいと思いました。

『学校祭感想』

VTR部門 3年生徒代表

切り絵シアターをしました。僕は色の貼付けを特に頑張りました。上手に貼れました。朗読のとき、3年生なので、今までよりもプレッシャーが大きかったですが、何とか上手く朗読ができました！完成した映像を観て切り絵も朗読もみんな上手にできていて素晴らしかったです！



『学校祭を終えて』

開会式 3年生生徒代表

僕は学校祭を終えて凄く良い学校祭になったと思います。その理由として3つ程あげていきます。1つ目は大まかな発表の行程がスムーズに進みクラスの雰囲気が初めから良かったこと。2つ目にクラスみんながひとつになって発表できたこと。3つ目に前日にあげられた課題を本番でほぼ全て解決し失敗ではなく大成功で発表を終えることができたこと。以上の理由から今回の学校祭はとっても良い雰囲気で終えることのできた最高の学校祭になっていたと思います。

『学校祭活動で得たもの』

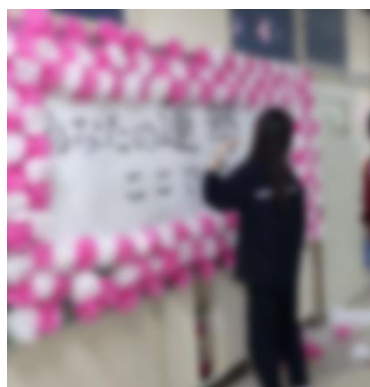
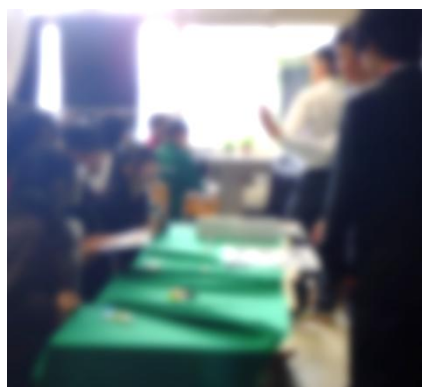
展示部門 3年生生徒代表

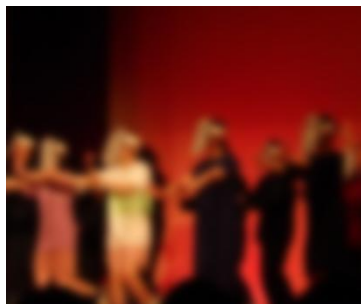
私は学校祭活動でたくさんを経験しました。最初、全員がステージ部門を希望していましたが、展示部門をやることになり、みんなのやる気も失われたように感じ、これからうまくやっていけるのか正直不安になっていました。しかし、みんなが積極的に装飾や展示制作に取り組んでくれたおかげで最高の展示が完成してよかったです。私は学校祭活動を通して「乗り気でないことも最後までやり切ればきっと良い結果になる」そう前向きに考えて何事もやり切ることを大切にしようと思いました。また、クラスをまとめるという初めての経験が、大変だけど楽しく感じ、この経験を活かして合唱コンでもクラスをまとめ、レベルの高い合唱を作り上げていきたいと思います。

『学校祭を終えて』

展示部門 3年生生徒代表

展示では、内容を決める際の学活をスムーズに進行し、役割分担もすぐに決めることができました。自分は作業時間のおわりの合図を呼びかけたり、当日の置物の場所を指示し、お客さんからの見え方を考え、よりよい展示にすることを意識しました。当日は、たくさんの人に来てもらい、接客やルール説明を練習通りに行うことができ、良い展示にできたと思います。学校祭で更に高まった勢いを普段の学校生活や合唱コンクールでの活動にも活かしていこうと思いました。





『逃走者』

VTR部門 3年生徒代表

今年の学校祭では、「ステラ」というテーマのもと、私たちのクラスでは「逃走中」の VTR 作成に取り組みました。見ている人に緊張感を出すため、逃走者が安心してある場面で突然ハンターが現れる演出を工夫しました。また、逃走者同士が協力する場面を取り入れ、仲間と協力することの大切さを表現しました。責任者として準備や確認にも力を入れ、みんなで一つの作品を完成させることができました。

『学校祭を終えて』

ステージ部門 3年生徒代表

学校祭を通して私はクラスメンバーの良さに気づくことができました。準備のときは役割分担をし、一人ひとりが自分の仕事を真剣に取り組んでいました。台本や道具を作るときも話し合いをして「ここはこうしたほうがいいんじゃない？」など全員がステージ発表をより良くしようと励んでいました。そして迎えた本番では練習の何倍も良い発表をし、中学校最後の学校祭をいい思い出で締めくくることができました。物事に全力で取り組み、誰かがミスをしてもしました、補い合う事ができる良さを大切に合唱コンクールも全力で取り組みたいです。



美術部展